

『作業科学研究を進める』

～研究疑問を形作る～

日時

2025年 6月8日(日) 10:00-12:00 (受付
9:45～)

参加費 会員(日本作業科学研究会):2000円 非会員:3000円

講師

高木 雅之 氏

県立広島大学, 准教授。2020年に首都大学東京(現・東京都立大学)で博士号取得。2021年、博士論文「活動日記を用いた集団プログラムが地域在住高齢者の作業に対する満足度に与える効果—ランダム化比較試験—」で学術誌作業療法最優秀論文賞を受賞。日本作業科学研究会理事、機関誌『作業科学研究』副編集長。



内容

作業科学研究者による大学院での作業の研究を紹介します。博士論文執筆に至るまでの講師の経験を踏まえ、研究疑問の設定方法や、研究の進め方についての具体的なプロセス、また、研究上の工夫や困難を克服した過程等についても、お話しいたします。講義のあと参加者の皆さんとの質疑応答を行います。どなたでも参加できます。参加人数に制限はありません。

対象者

作業科学や研究法に興味がある方、興味のある研究テーマはある

が、

作業に焦点を当てた研究疑問を作り上げたい方、すでに進めている作業

申し込み
しめ切り

5/25(日)

QRコードか以下の申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://forms.gle/sYiMauT6s9sj1UwN8>

読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい

お問い合わせ先: nra20749@gmail.com (研修会事務局: 中塚聡まで)

お問い合わせ先

